第6号
受付
30.2.28
南山城村議会事務局

平成３０年 2月28日
午前・後 4時57分受領

平成３０年 2月 28日

南山城村議会議長　廣 尾 正 男　様

南山城村議会議員　吉岡克弘 ㊞

一　般　質　問　通　告　書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
茶業について	平成29年は「お茶の京都」の年であり色々なイベントが各地で開催され、盛り上がった1年でした。しかし、村内茶業は平成12年171戸の茶農家が現在68戸となり今後の茶業に不安を感じるようになって来たところです。	村長
	1)次の時代の担い手対策にどう取り組むのか伺いたい。	
	2) 村の茶は府内では和束町に次ぐ大産地です。、今後産地としての機能を果たし続けるにはさらなる省力化や茶園の改植・基盤整備が必要と思うが、そういった取り組みはできないのか。	
	3) 今年度も被覆資材への補助などで高品質化への対応もされていますが、品種の多様化や棚などへの取り組みは今後どうするのか伺いたい。	

（注）１質問の要旨は、具体的に記載してください。（議員必携 150 ページ参照）

２質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
椎茸について	今回の菌床しいたけの企業誘致については村のしいたけ農家から色々ご意見を頂いている所ですが、不安に思っておられる方もいますので、村の考え方と今後の対応などどうするのか伺いたい。	村長